

吉田 稔 筆

令和7年3月 No.152

● 編集・発行
柏市増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033

柏市増尾三丁目1番1号

増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211



みんな元気 住んで良かった この地域

大規模災害時に求められる町・自治会の役割とは 町・自治会と行政との連携についての意見交換会 防犯防災部

2025年2月8日(土)午後1時30分より、増尾近隣センターで防犯防災部主催「大規模災害時の町・自治会と行政との連携についての意見交換会」を実施しました。

大規模災害時は「自助」「共助」「公助」が基本になります。「自助」は、各自で災害に対する知識を深め、十分な備えをしておくこと。「共助」は、地域の住民で自主防災組織(町・自治会)や避難所運営委員会等の組織を作り支え合うこと。「公助」の主体は国・県・市ですが、発災直後は交通網の寸断、通信障害、市役所等の施設損傷による一部機能停止、職員の不足等で援助が充分に行われないことが想定され、「共助」と「公助」が速やかに連携を図る工夫が必要になります。

このような事から、防犯防災部では毎年行政との意見交換会を行って情報を共有し、行政との連携を図ってい

ます。柏市より防災安全課・増尾近隣センターの職員3名を含め10町・自治会の会長・防災担当計21名が参加しました。今回は柏市が策定している「柏市防災計画」で求められる町・自治会の役割、柏市の防災体制について防災担当より説明がありました。交換会の目的である町・自治会と「増尾地区災害対策本部」(増尾近隣センター)の連携については、災害時に必要な情報の具体的な項目の確認を行いました。熊本地震と能登半島地震において、地震による直接死より避難生活の災害関連死が上回ることから、これを減少させる方法を話し合いました。災害時は携帯の通信障害やフェイク情報など、情報が錯綜することが想定され、正確な情報連携が住民を守ることに繋がります。詳細は、当ふるさと協議会ホームページに掲載しています。

防犯防災部 志水 房夫



私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです

木戸前町会

木戸前町会内で実に巧妙な空き巣事件が発生しました。ある日の早朝、入院中で住人不在の家の車庫に車を入れた不審な男がいたので、町会の人がかけたところ、「この家の取り壊しを請け負った」とのことでした。すると家の中から別の男が出てきて、「位牌や写真があるので俺たちでは処分はできない」などと二人で話し始めました。この話を聞き、入院中の人がか家の取り壊し工事を発注するだろうか、と不審に思いました。都内に住む息子さんの連絡先を把握している人が状況をメールしたところ、夜に息子さんが訪れ、家の中を確認すると家中が荒らされ

ていました。警察官が現場検証をしていたところ、隣家の人が出てきて、事件の前日に解体業者を名乗る人物から「お宅の隣の家を近々壊すことになったので、迷惑をかけますがよろしく」と電話があったそうです。事件の概要は以上です。

近隣の関係が良好で町会の人がか不審に思い声をかけたことや家族の連絡先を分かっていたことなど、隣近所の目と日頃からの交流が重要ということがよく分かった事件でした。これからの防犯活動の参考にさせていただければと思います。 会長 國分 功



文化体育部主催 芸能発表大会

春を呼ぶ



身体全体で楽しく踊るよさこい
鳴子が会場に響きま
した



おなじみとなった三線(さんしん)
の音色が心に響きます



加賀太鼓。太鼓を打ついな
せな姿に会場中が魅せられ
ました



囲碁将棋大会

静寂の将棋 熱気の囲碁

文化体育部

小雨降る2025年2月2日(日)、増尾近隣センターにおいて文化体育部主催「囲碁将棋大会」を開催しました。

囲碁はAの部、Bの部各8名の16名が参加。将棋は10名の参加がありました。高齢者を中心に中学2年生から91歳まで26名、うち女性は2名の参加でした。

午前中に囲碁2局、将棋3局の対戦をしてお昼休憩、お弁当とお茶で一息ついてから、午後それぞれ2局の対戦をしました。将棋の部屋は、とても静かで駒を指す音だけが響きます。囲碁の部屋は、碁石をつかむジャラジャラという音がして熱気が伝わってきました。将棋は対戦が早く終わりましたが、囲碁は接戦で15時半頃まで続きました。最後に1位から3位の表彰式を行いました。

降雪が心配されましたが、午前中の雨も帰る頃には止

んで早春らしい気持ちのよい囲碁将棋大会でした。

表彰者は下記のとおりです。(敬称略)

<囲碁Aの部>

優勝 萩原 大介 2位 伊藤 舒充 3位 鹿毛 剛

<囲碁Bの部>

優勝 上條 俊光 2位 青木 みつえ 3位 蔦野 俊之

<将棋の部>

優勝 松原 健二 2位 岩瀬 恵一郎 3位 根岸 正広

文化体育部 小林 みつえ



碁石をつかむ音が響く部屋。碁盤に集中!

若い力

2025年3月2日 増尾近隣センター体育室



チアリーディングの見事な演技を家族の皆さんは熱心に撮影



ピアノとギターの弾き語り。「なごり雪」や「いちご白書」などの懐かしい曲目に思わず口ずさみます



リボンとボールを使った新体操。伸びやかな美しい演技でした



お祭り気分楽しく つくってあそぼ10 地区社協部

2024年12月1日(日) 増尾近隣センター体育室において、地区社協部主催の冬の恒例行事「つくってあそぼ10」を開催しました。土小学校、中原小学校、増尾西小学校から児童36名、保護者、スタッフ合わせて52名の参加がありました。

まずは柏市で活動をしている「バルーンバルーン」の方々が用意してくださった色とりどりの風船で、剣を作ってみなで遊びました。次の「つちっこ応援隊コーナー」では「おもちゃ釣り」でお祭り気分。「パフェ作り」は泡立器を使って、みなで交代しながら泡立てをしてホイップクリームを作り、イチゴやカステラを重ねておいしいパフェを作りました。「ツチリンピック」では6班対抗「スリッパストラックアウト」と「雑巾がけリレ

ー」で大歓声！ 約3時間を目いっぱい使って楽しく盛り上がりました。

最後に感想を聞くと「みんなと協力してできたことが楽しかったです」と、1年生のお子さんが堂々とみんなの前で発表してくれました。親子でもお子さんだけでも参加できる「つくってあそぼ」は学校や学年が違ってても楽しめます。今回参加できなかった人もぜひ参加してみてください。 地区社協部 風間 理恵



色とりどりのバルーンで作った剣が体育室で飛び交います

年末防犯パトロール

防犯の要は地域の目

防犯防災部

2024年12月15日(日)午後3時より、柏市防犯協会増尾支部と増尾地域ふるさと協議会共催による「年末防犯パトロール」を実施しました。従来は午後6時から実施していましたが、今年度より夜間パトロールの安全面や寒さを考慮し昼間に変更しました。

増尾駅前交番、新柏交番、柏市防災安全課のご協力もあり、町・自治会より120名が参加しました。増尾地域を増尾駅、増尾近隣センター、新柏駅を拠点とした3ブロックに分け、8ルートを青色パトロール車も随行し巡回しました。隣接する複数の町・自治会でグループを構成したことで交流ができ、連携が深まりました。

最近は闇バイトによる犯罪や特殊詐欺が多く発生しています。このような犯罪を防ぐには地域の目が大事です。防犯や防災は近隣の連携が不可欠です。このような機会を通じ交流を深めて行きたいと思っています。

防犯防災部 志水 房夫

地区懇談会

社会福祉を熱心に議論

地区社協部

2024年12月14日(土)午後3時から、増尾近隣センターにおいて、地区社協部主催の「地区懇談会」を各町・自治会の会長など関係者28名参加のもと開催しました。この懇談会の主旨は、地域の社会福祉について意見交換し、柏市の「第5期地域健康福祉計画の地区別計画策定」や地区社協部計画に活かすというものです。

当ふるさと協議会青柳直樹会長の開会挨拶に始まり、土地区民生委員児童委員協議会の関口隆明会長からは、民生委員児童委員の欠員による補充について説明と依頼がありました。

グループ討議のテーマは「当地域の社会福祉に関する問題や対応策」。各グループでは「高齢化の進展」「地域のつながりの希薄化」「担い手不足」「認識度の低さ」などさまざまな問題提起があり、対応策や方向性についての意見が発表されました。

限られた時間の中では、難しいテーマで十分な解決策までは至らない点もありましたが、解決の糸口やヒントとなる貴重な内容が多く、今後の活動に活かしていきたいと思っています。

地区社協部 根岸 正広



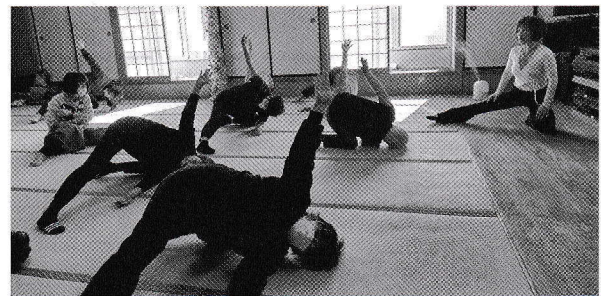
2025年2月14日(金)、増尾近隣センター和室において地区社協部主催「癒しのストレッチ&美しい身体づくり」を開催し、7名の参加者とスタッフが一緒に身体を動かしました。講師としてスポーツインストラクターの藤井比加里さんをお呼びして指導をしていただきました。

正しい姿勢を保つことは内臓のためにもとてもよく、家事をしている時も常にお腹に力を入れることを、意識することが大事とお話でした。外はとても寒い日でしたが、少しアロマの香りのする暖かい部屋で、まず寒さでカチカチになっている肩をほぐすことから始め、体全体のストレッチをしました。特に腹筋の時は「あと4回！」と先生の声が響きわたり、フーフー言いながらもみんなやれば苦しさも忘れてできるなと思いました。

終わる頃にはしっとり汗ばみ、こちよい疲れと達成感を感じ、とても爽やかな気分になりました。

今回初めてこのような企画をしてみました。皆さんに喜んでいただき、来年度はハンドマッサージも含めていろいろ新しいことを計画したいと思います。

増尾ジェンヌの会 増田 きぬ子



講師の藤井先生(右)が
びつくり。みんな身体が
伸びる！柔らかい！

ふるさと協議会からのお知らせ

2025年度総会を下記のとおり開催します。なお、委員の皆様には追って資料をお届けします。

日時 2025年5月11日(日) 午後1時30分より

場所 増尾近隣センター体育室

ボランティア募集中

障がい者福祉施設で、毎月第2・第4水曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業(園芸、手芸他)のお手伝いをしてくださる方を募集中。

地区社協部 田嶋(TEL 7172-4683)まで、お問い合わせください。